

## タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2017 助成の概要と推薦理由

助成番号 17-1-2

---

プロジェクト名 在宅療養中の医療的ケア児およびその家族の交流事業と情報発信活動  
団体名 かけはしねっと  
代表者名 根本 希美子  
所在地 東京都  
助成額 66万円  
助成期間 2018年9月1日～2019年8月31日  
設立年 2016年  
URL <http://kakehashinet.jp/>



在宅で生活をしている医療的ケアが必要な子どもとその家族は、子どもの体調面に対する配慮や医療機器の持ち運び、医療的ケアを行う時間的な制約などで、外出が気軽に出来ずに家に閉じこもりがちとなる。そのため日々介護に追われている親、特に母親は少しも息抜きをすることが出来ずに、精神的ストレスを常に抱えている状況である。また入院中は他の家族との情報交換や、子ども向けのイベント等（音楽会やクリスマス会など）があったが、退院後はその機会すら得ないことも孤立を深める要因となっている。

この団体は、主に茨城県在住の当事者の親が中心となり、医療的ケアが必要な子どもとその家族に対して、交流会や情報交換の機会を提供しながら、当事者親子が孤立しないよう、ゆるやかなネットワーク作りに取り組んでいる。

今回の助成では、交流会や勉強会などを通じて、医療的ケアが必要な子どもの親同士や地域の支援者と顔の見えるつながり作りを促進し、支援情報の不足による不安や孤立の解消に努める。また地域で講演会及びフォーラムを開催し、医療的ケアが必要な子どもとその家族の現状や課題を広く発信することで、支援者や理解者の輪を拡げるとともに新たな当事者親子の掘り起こしへとつなげていく。

本助成を通じて、地域に根付いた活動が着実に展開できるよう団体の基盤を固め、大きくステップアップされることを期待して助成する。